



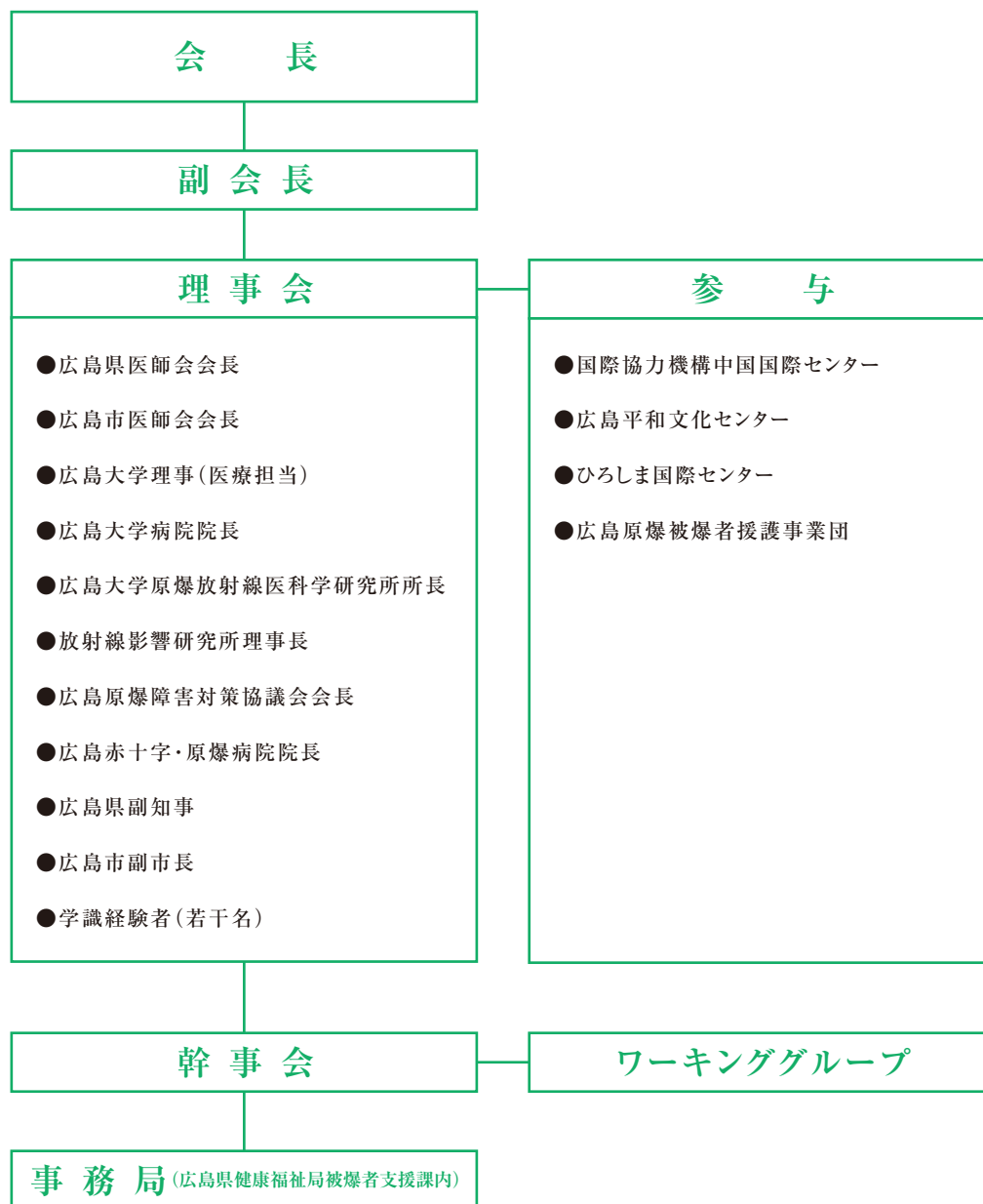
HICARE について

広島の世界への貢献

放射線被曝者医療国際協力推進協議会(HICARE)について

平成3年4月1日に発足したこの協議会は、広島が持っている被爆者治療の実績や放射線障害に関する調査研究の成果を、世界の被ばく者の医療に有効に活かしていくための体制をつくり、広島の世界への貢献と国際協力の推進に資することを目的としています。

組織図



主な事業

- ① 国外からの医師等の研修受入れ
455名(2015.3.31現在)(アメリカ合衆国,大韓民国,ラトビア等)
- ② 国外への医師等の派遣
201名(2015.3.31現在)(アメリカ合衆国,カザフスタン共和国,大韓民国等)
- ③ 放射線被曝者医療国際協力に関する普及・啓発事業等
書籍等の出版, シンポジウム・講演会の開催, ホームページによる情報発信等

主な事業実績(平成3年度～)

■ 国外からの医師等の研修受入れ

世界の被災地で放射線被曝者の治療等に当たっている医療従事者に対して技術指導を行うため、海外から医師などの受入研修を行っています。

● 年度・国別受入研修生(単位:人)

平成3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
アメリカ 2	アメリカ 3	インド 1	アメリカ 3	アメリカ 2	アメリカ 1	インド 1	インド 1	韓国 2	韓国 2
ブラジル 2	ブラジル 2	アメリカ 2	ブラジル 3	ブラジル 3	ロシア 6	ブラジル 2	ブラジル 1	ブラジル 1	ロシア 6
ラトビア 1	アルゼンチン 1	ブラジル 2	ロシア 2	アルゼンチン 1	ベラルーシ 2	ロシア 7	ロシア 6	ロシア 5	カザフスタン 4
	ロシア 3	ロシア 8	カザフスタン 2	ロシア 9	ウクライナ 2	ベラルーシ 1	カザフスタン 2	カザフスタン 2	ベラルーシ 1
	カザフスタン 3	ベラルーシ 2	ベラルーシ 1	ベラルーシ 3	ラトビア 1	エストニア 1	ベラルーシ 2	ベラルーシ 1	ラトビア 1
	ベラルーシ 2	ウクライナ 1		ウクライナ 1	リトアニア 1	キルギス 1	ウクライナ 4	ウクライナ 1	
				ラトビア 1			ラトビア 2	ラトビア 2	
							エストニア 1	エストニア 1	
小計 5	小計 14	小計 16	小計 11	小計 20	小計 13	小計 13	小計 16	小計 15	小計 14
他 49	他 86	他 74	他 124	他 73	他 85	他 115	他 24	他 22	他 6
合計 54	合計 100	合計 90	合計 135	合計 93	合計 98	合計 128	合計 40	合計 37	合計 20

13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
韓国 1	韓国 3	韓国 4	カザフスタン 3	ロシア 1	韓国 19	韓国 16	韓国 12	韓国 13	韓国 24
ブラジル 1	ブラジル 2	ベラルーシ 3	ロシア連邦 2	ブラジル 2	モンゴル 1	モンゴル 1	モンゴル 1	モンゴル 1	モンゴル 1
ロシア 2	カザフスタン 5	カザフスタン 2	ブラジル 2	ハンガリー 1	アメリカ 1	アメリカ 3	アメリカ 4	アメリカ 1	アメリカ 4
カザフスタン 4	ベラルーシ 2	ロシア連邦 2	韓国 2	韓国 12	ブラジル 2	ブラジル 2	ブラジル 3	ブラジル 2	ブラジル 3
ベラルーシ 3	ウクライナ 1	ブラジル 2		ベラルーシ 1	ロシア 1	ロシア 3	カザフスタン 2	ロシア 1	ラトビア 2
ラトビア 1				カザフスタン 4	カザフスタン 2	カザフスタン 3	ベラルーシ 2	ベラルーシ 2	
					ベラルーシ 1		ラトビア 1	ラトビア 1	
					ラトビア 1				
小計 12	小計 13	小計 13	小計 9	小計 21	小計 28	小計 28	小計 25	小計 21	小計 34
他 7	他 50	他 42	他 49	他 48	他 25	他 0	他 2	他 14	他 17
合計 19	合計 63	合計 55	合計 58	合計 69	合計 53	合計 28	合計 27	合計 35	合計 51

23年度	24年度	25年度	26年度	合計
韓国 8	韓国 19	韓国 17	韓国 28	合計 1,379名(単独:455名) 27.3.31現在
アメリカ 3	スリランカ 1	アメリカ 5	ベトナム 1	
ブラジル 3	アメリカ 6	ブラジル 3	マレーシア 1	
ラトビア 1	ブラジル 4	ラトビア 1	モンゴル 1	
	ベラルーシ 1	アルジェリア 1	アメリカ 5	
	フィンランド 1		ブラジル 3	
			ラトビア 1	
小計 15	小計 32	小計 27	小計 40	
他 5	他 0	他 7	他 0	
合計 20	合計 32	合計 34	合計 40	

■ 医師等専門家の派遣

HICAREでは、世界の被災地で放射線被曝者の治療に当たっている医療従事者に対して技術指導、医療情報の提供等を行うため、また、関係国際会議において報告を行うため、医療専門家の派遣を行っています。

● 派遣先国名・人員(単位:人)

平成3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
ロシア連邦	ロシア連邦	メキシコ	ロシア連邦	ウクライナ	オーストリア	アメリカ	ウクライナ	カザフスタン	カザフスタン
ウクライナ	ウクライナ	ウクライナ	アメリカ	アメリカ	スイス	インド	ロシア連邦	茨城県那珂町	イギリス
ベラルーシ	ブラジル	ブラジル	ベラルーシ	ブラジル	インド	ブラジル	カザフスタン		
ブラジル	イタリア	イタリア	フランス	フランス	フィリピン				
		インド		ベラルーシ					
34	6	9	13	12	8	5	6	7	4

13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
カザフスタン	カザフスタン	ベラルーシ	ベラルーシ	カザフスタン	韓国	ブラジル	韓国	アメリカ	韓国
ウクライナ	ロシア連邦	韓国	韓国	韓国	アメリカ	ベラルーシ	ブラジル	カザフスタン	福島県
	スイス	ロシア連邦	ロシア連邦		ベラルーシ		カザフスタン		
	韓国				モンゴル				
					ウクライナ				
6	9	8	9	13	13	4	7	8	5

23年度	24年度	25年度	26年度	合計
アメリカ	韓国	韓国		合計 延べ201人 27.3.31現在
オーストリア	オーストリア	オーストリア	0	
5	5	5	0	

■ 普及啓発事業

放射線被曝者医療に関する国際協力推進の意義と必要性を啓発するため、講演会の開催や各種PR活動を行っています。

1. 講演会等

- H3.6.1 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会
- H3.10.11 放射線被曝事故の健康影響に関する公開報告会
- H4.7.24 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会
- H5.3.5 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会
- H5.10.5 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会
- H6.1.31 チェルノブイリ事故放射線健康影響に関する報告会
- H6.11.21 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会
- H7.10.14 被爆50周年国際シンポジウム「放射線被曝者医療の現状と展望－世界の事例と広島への貢献」
- H7.10.14-25 放射線被曝者医療等に関するパネル展の開催
- H8.8.24-25 WHO/HICARE放射線事故と環境疫学に関する国際会議
- H9.10.25-27 緩和ケア国際研修会
- H10.10.19 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会「放射線から身を守るために」
- H11.10.25 放射線被曝者医療国際協力に関する講演会「放射線 知っていますか」
- H12.5.14 HICARE10周年・IRPA-10開催記念市民セミナー「生活と放射線」
- H13.11.26 放射線被曝者医療国際協力推進協議会講演会
「いつでも、どこでも、だれでもが最善の治療を受けられる緊急被曝医療体制をめざして」
- H14.11.11 緊急被曝医療体制について考えるシンポジウム「迅速で、実効性のある緊急被曝医療体制をめざして」
- H16.1.6 放射線被曝者医療国際協力推進協議会・広島大学講演会
「日本・カザフスタン被曝者医療国際協力の成果と将来計画」
- H17.2.9 放射線被曝者医療国際協力推進協議会講演会「世界の放射線被曝者の現状を知る」
- H17.9.15 被爆60周年記念放射線被曝者医療国際協力シンポジウム「放射線被曝者の保健・医療と広島の役割」
- H18.9.14 HICARE創立15周年記念国際シンポジウム「HICAREのこれまでの取り組みと今後の展開について」
- H20.1.24 放射線被曝者医療の国際協力シンポジウム「平和への願い－被曝体験と広島の被曝者医療支援－」
- H20.9.6 第12回放射線事故医療研究会共催シンポジウム「放射線被曝事故とHICAREの医療支援について」
- H21.11.13 HICARE国際協力シンポジウム「国際機関による放射線被曝者支援の近況について」
- H23.11.23-24 2011HICARE国際シンポジウム「放射線の人体影響」
- H24.8.22 「平成24年度学校給食モニタリング事業研修会」への講師派遣「放射線による健康及び食品への影響」
- H26.2.14 「平成25年度放射線被曝医療セミナー」
- H26.5.26 「IAEA協働センター指定記念セミナー～世界に貢献するHICARE～」
- H27.1.19-22 IAEA・アジア原子力地域協力協定に基づく地域研修コース～最先端の放射線治療技術～

2. 出版物

● 医療従事者向け解説書

- 医療従事者向けに作成した「原爆放射線の人体影響1992」は、原爆医療白書とも言える医療解説書です。
英語版と要約版(日本語版、英語版、ロシア語版)も出版し、世界の被曝者医療と国際協力に貢献しています。
- ・原爆放射線の人体影響1992(日本語版、英語版)
 - ・原爆放射線の人体影響1992要約版(日本語版、英語版、ロシア語版)
- またこの改訂版を、2012年(平成24年)3月、「原爆放射線の人体影響改訂第2版」として発行しました。
- ・原爆放射線の人体影響改訂第2版(日本語版)

放射線被曝者医療国際協力推進協議会事務局

〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県被曝者支援課内

■TEL:082-228-9901 FAX:082-228-3277

■Eメール: hicare1991@hicare.jp

■インターネットホームページ: <http://www.hicare.jp/>